

## 議事要旨

<b>会 議 名</b>	第4回 大村市都市計画マスタープラン等策定検討委員会	<b>作成課</b>	都市計画課
<b>日 時 等</b>	令和3年 10月 19日 (火) 10:00～12:00 大村市コミュニティセンター第3会議室		
<b>出 席 者</b>	大村市都市計画マスタープラン等策定検討委員会 委員 (20人中16人出席) 都市整備部都市計画課		
<b>会 次 第</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 議題               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 立地適正化計画の概要について</li> <li>(2) 都市が抱える課題の分析について 立地の適正化により解決すべき課題について</li> <li>(3) 立地適正化計画の基本的な方針等について                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① まちづくりの方針(ターゲット)</li> <li>② 課題解決のための施策・誘導方針(ストーリー)</li> <li>③ 目指すべき年の骨格構造(拠点設定や拠点間ネットワーク等)</li> </ol> </li> <li>(4) 居住誘導区域の設定について</li> <li>(5) 都市機能誘導区域の設定について</li> <li>(6) 誘導施設の設定について</li> </ol> </li> <li>● その他 スケジュールについて</li> </ul>		
<b>主な内容等</b>	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後の移動手段を現実的に考えた時に、過度に車に頼りすぎない生活というのはあまりピンとこない。高齢者の方は、主に一般のタクシーや介護タクシーを利用している状況があると思われるため、乗合タクシーを拡大させる以外に、タクシーの利用割引券を配布するなどといった取組を進めていくことも考えられると思う。</li> <li>・ 災害に関する事項をまちづくりの方針(ターゲット)や、課題解決のための施策・誘導方針(ストーリー)に、もう少し反映すべき。</li> <li>・ 新しい道路が完成することや、昨年7月の豪雨で浸水被害を受けたことなど、現行計画策定時と現在で、市の状況がどのように変わったのか、明らかになってきたのかななどを明確にした方がよい。</li> <li>・ まちづくりの方針(ターゲット)については、もう少し大村市の特色を盛り込み、大村市のことだと分かるような書きぶりにした方がよい。</li> <li>・ まちづくりの方針(ストーリー)について、「行きたい」「働きたい」「住み続けたい」とあるが、市外の人に向けたメッセージに見える。まずは、市民にとって「住み続けたい」、「働きたい」と思われるまちであることが先ではないか。単なる言葉の並びの問題かもしれないが、書きぶりについて、他の計画との整合も踏まえながら再度検討いただきたい。</li> <li>・ 富の原周辺などは、平地で住みやすい場所として認識されており、今後も住宅が増えていくことが予想されることから、生活環境にも配慮いただけると市民として安心して住み続けることができる。</li> <li>・ 子育て支援の観点から、大村市の子どもの面倒は、大村市内で見ているようになるとうい。今後も、共働き世帯はますます増えていくと考えられ、放課後児童クラブの必要性もより高まってくると思う。放課後児童クラブは、本来、学校から徒歩圏内に位置していることが望ましいと考えられているので、可能であれば小学校の空き教室等を放課後児童クラブとして活用していけるとよい。</li> </ul>		